

表—1 生物化学的酸素要求量 (BOD) と浮遊物質 (SS) の測定結果 (令和 5 年度)

水域名	測定地点名	類型	BOD75%値 (mg/l)	SS 年間平均値 (mg/l)	BOD の 環境基準 の達成状況	SS の 環境基準 の達成状況	令和 4 年度	
							BOD75%値 (mg/l)	SS 年間平均値 (mg/l)
木曾川下流	川島大橋	A	0.8	1.2	○	○	0.6	1.9
新境川上流	東泉橋	B	1.6	3.3	○	○	1.4	3.9
新境川下流	応連寺橋	C	1.3	1.9	○	○	1.6	2.5
〃	木曾川合流前	C	1.2	2.5	○	○	1.4	2.5
境川上流	岩地橋	C	1.0	4.0	○	○	0.8	3.0

表—2 水質にかかる環境基準

類型	AA	A	B	C	D	E
水素イオン濃度 (pH)	6.5 以上 8.5 以下	6.5 以上 8.5 以下	6.5 以上 8.5 以下	6.5 以上 8.5 以下	6.0 以上 8.5 以下	6.0 以上 8.5 以下
溶存酸素量 (DO)	7.5mg/l 以上	7.5mg/l 以上	5mg/l 以上	5mg/l 以上	2mg/l 以上	2mg/l 以上
生物化学的酸素要求量 (BOD)	1mg/l 以下	2mg/l 以下	3mg/l 以下	5mg/l 以下	8mg/l 以下	10mg/l 以下
浮遊物質 (SS)	25mg/l 以下	25mg/l 以下	25mg/l 以下	50mg/l 以下	100mg/l 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと
大腸菌数(CFU/100ml)	20 以下	300 以下	1,000 以下	—	—	—

注：環境基準の達成状況は、生物化学的酸素要求量 (BOD) は、75%評価 (年間を通じた日間平均値の全データのうち、75%以上のデータが環境基準値を満足するか否かによる評価) で判定し、浮遊物質 (SS) は平均値評価 (年間を通じた日間平均値の年間平均値が環境基準値を満足するか否かによる評価) で判定する。